



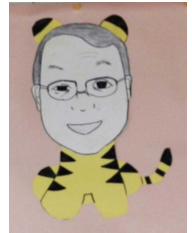
学校だより なでしこ 2月号

横浜市立岡野中学校 電話045-311-3210

2月の挨拶 「自己理解から自己変容、学校も変わります」

校長 佐塚 久信

2月。学校生活もあとわずかです。次の学年ステージへと進むことになります。特に3年生は学び舎が今までとは違って遠方になり、電車通学で多くの人を見るでしょうし、ほとんど知らない人との新しい生活が始まります。通学時間を無駄にせず「読書から知識を増やす」など、工夫して欲しいです。電車に乗ると、大人もスマホなどでゲームをしてたり、情報を得ようと首を下げ、背中を丸め、必死に小さな画面とにらめっこしている光景に出会うでしょう。人は何度も同じ事を繰り返すことによって能力を習得していきます。どのような能力を身につけるのか、言い方を変えれば、どのような生活習慣が身につけられたのかとすることで人の能力に違いが出ると言うことです。通学時間中だけの話ではなく、自分の日常生活スタイルを再点検して欲しいです。



自分を知らない人たちとの生活は自分を变えるチャンスでもあります。こう見てもらいたいという自分が表現できたならば、満足のいく生活が始まるでしょう。人は変わるし、いい方向に変わろうとする人であって欲しいと願っています。悪い方向に変わった人には注意をすべきですが、いい方向に変わろうとしている人の足は引っ張ってはいけません。

1・2年生も学年が一つ上がります。前年よりも良くなっていないければ、悲しいですね。単調のようである日常の繰り返しこそが大事なことなのです。寝る前に一日を振り返って明日はこうしようと決めて寝る。ただ疲れて寝る人と、しっかり明日を意識して寝る人とは大きな違いが出るとは思いませんか。日記をつけてみるのもいいでしょう。どのような生活習慣が身についたかで、人は大きく変わってきます。大袈裟ですが、人生を決めてしまうとも思います。立派な成人となった卒業生たちが皆、中学生時代に越えた壁です。

さて、岡野中学校は地域に住む先輩方や保護者の皆様の方と、教職員や公的機関が知恵を出し合って子どもたちを育てている事をご承知とは思いますが、しかし、学校では子どもたちを支援する人手が不足しています。「人はみんな同じなのだから同じにしろ」といった時代から「人はそれぞれ違うんだ。違うからいいんだ」というように教育観が大きく変わってきました。一律の一斉指導だけでは無理な教育、個別対応が必要となった教育となっています。現在も、学校地域コーディネーターの方が、学校といろいろな方をつなげてくださって、多くの学びの時間（赤ちゃん教室、浴衣着付け教室、琴・民謡教室、着衣泳教室など）が持っています。しかし、学校を支援する方々の人数は多い方が安心だとも感じています。年度明け（四月以降）に行われるPTAの委員さん決め、様々なボランティアのお願いをさせていただくこととなります。是非多くの方のお力がお貸りできると願っています。



『スキー教室に行ってきました！』

1年生は、新潟スキー教室（南魚沼市）に行ってきました。



今年（ことし）は3日間、雪、雪、雪。その中でも元気に活動し、学年の一体感を高めました。岡野中帰着時には、吹奏楽部の生演奏とおおぜい先輩が出迎えました。

私は今回、スキー教室の実行委員長を務めました。実行委員長になり、学年をまとめられるか、初めは不安がたくさんありました。でも、実行委員のみんなと協力し、スローガンやスキー場図、スキーかたを掲示物として作り、学年の気持ちが高まっていきました。実際のスキー講習は、とても楽しかったです。滑れなかった友達も最終日に滑ることができるようになっていました。そして、滑っていると白くなった山が連なっていてとてもきれいでした。行動面では、時間に遅れてしまった人もいましたが、次の行動からは早め行動をしていたり、周りの人も声をかけて全体で意識できたりしていました。二日目の学年レクも、盛り上がることができ、このスキー教室で赤学年全員の絆が深まったと思います。私は、今回学んだ集団行動の大切さとまとめることの大変さ、まとめた後の達成感を忘れずに学校生活に活かしていきたいです。そして赤学年のみならず、これからも、学年全体で協力していきながら、さらによい学年を作っていきます。（生徒実行委員長 三浦 ジェフェルソン）



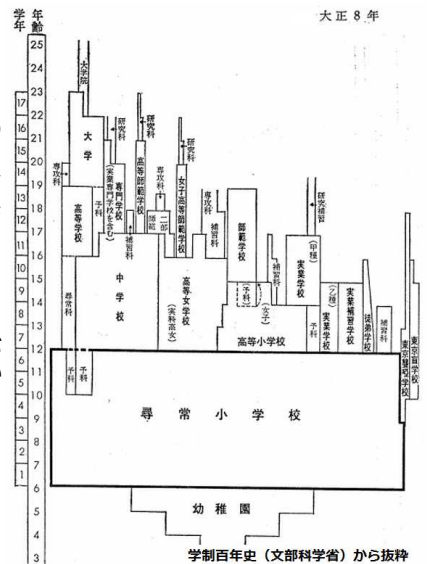
民謡教室・琴教室

1年生の音楽の授業では、日本の伝統音楽に対する理解を深めるために、琴教室と民謡教室を行っています。今年も専門家である地域の先生をお招きし、「本物」に触れる時間を過ごしました。



70周年に向けて

右の図は大正8年当時の日本の学制の様子です。右図の中学校は翠嵐高校の前身「横浜二中」等（高等女学校は平沼高校の前身「第一高女」等）で、戦前の中学は義務教育ではなく、図の中に岡野中の母体となっている学校はありません。昭和22年（1947年）、新たに三年課程の新制中学校が発足し、小学校六年に続く九か年の義務教育制度が確立されました。この時、西中、老松中と共に、日本初の新制中学校の一つとして、岡野中学校が誕生しました。



☆第69回卒業証書授与式は、3/10（金）です。